

四日市大学2021 地域パトロール部



地域パトロール部とは

2010年の大学活性化企画で「お世話になっている地域に何かできないか？」と提案し、2011年に発足した。地域の方々が協力し、住み続けられるまちづくりが出来るように取り組んでいる。



三重テレビ『ゲンキみえ』



地パト×SDGs

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」
2030年までに「誰一人取り残さない」を理念に目指す17の目標のこと

地パトでは住民自身で安心安全なまちづくりが出来るように活動しています。

11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



活動理念・方針

活動理念

- ① 住民自身で「自主的に防犯維持」ができる
- ② 地域住民の防犯意識を向上させる

活動方針

- ① 挨拶・防犯パトロール・広報活動を積極的に行う
- ② 国籍や性別、年齢など関係なく入部できる。



発足1年目～

- 地域住民に認知される活動をメインに行った。
 - ➡ 四日市北地区防犯協会（四日市北警察）と連携
 - ➡ 月刊誌「地パトニュース」の発行
 - ➡ 流しそうめんイベントやお祭り（白梅祭）への参画



活動地域1

あさけが丘

第1・3 火曜日に行っています。
三岐鉄道山城駅近くの住宅地です。近くに学校があり、帰宅時間が活動時間と重なるので子どもたちと交流しています。



三重県美し国キャラクター
「う～まちゃん」とコラボ



拍子木を叩く男の子



活動地域1

地域住民との交流や地域住民との交流



四日市大学と四日市市が協定を結び、地域の見守り活動や活性化のためのプロジェクトが動き始めました。写真は12月13日に開催したイベントのお茶会です。入居する学生だけでなく、ほかの学生も参加しました。

2019年12月「市営住宅に学生が住み込んで地域活性化を」より



4月20日に行った地域パトロール（あさけが丘）です。今年度から入部したあさけが丘の学生と共にパトロール活動をしました。写真は地域住民への防犯啓発の様子です。

2021年4月「部活動活動風景」



活動地域2

大矢知地区

第2 火曜日に行っています。
主にホットスポットパトロールや
交通安全の呼びかけ、清掃活
動を行っています。



ホットスポットパトロール

犯罪の起こりやすい場所を探し、
重点的にパトロール方法

キーワード

安全：入りにくくて見えやすい

危険：入りやすく見えにくい



表彰歴

2012年7月 「美し国おこし・三重」のパートナーグループに登録

2013年1月 「小さな親切」実行賞受賞（公益財団法人「小さな親切」運動本部）

2013年2月 「県警生活安全部長」感謝状受賞

2013年2月 「防犯協会連合会」会長賞受賞

2013年12月 四日市北警察署長 感謝状受賞



2018年5月 三重県警察本部長、三重県防犯協会連合会長 連名表彰

2020年12月 あさけが丘一丁目自治会より感謝状受領



メディア実績

- 2012年5月 中日新聞社から取材・掲載
- 2014年3月 三重テレビから取材「ゲンキ③ネット」
- 2016年5月 三重テレビから取材を受ける「チャンネル三重県」放送・YouTube
- 2018年1月 広報紙「月刊安心な街に」
- 2018年7月 読売新聞社から取材・掲載
- 2021年5月 あさけが丘センターだより「しもの」に掲載
- 2021年6月 名古屋テレビから取材・放送



メディア実績2

2016年5月の三重テレビの取材の様子
活動1年目からの活動地であった朝日町の白梅地区では地域住民で
防犯パトロール隊を結成したことから活動を終えた。



チャンネル三重県（県政チャンネル 輝け！三重人）

部員の声

私が入部した理由は2つあります。
①大学生活で色々なことに挑戦したい②総合政策学部での学びを深めたいと思ったからです。
まだ、入部して半年ですが色々なことに挑戦出来ており、また先輩や地域の方々は、自分が感じた課題の解決・改善に向けて積極的に協力してくれることに魅力を感じています。
今後ともよろしくお願いします。

私は地パトに参加して、少しの間だけ見回るだけで効果があるのかなと思っていました。しかし、やっていくうちに住民の方から「いつもありがとう」「頼りにしています」と言われると活動に参加して良かったと思います。今年は新型コロナウイルスの影響で思うように活動はできなかったですが、また多くの住民と一緒にパトロールやイベントが出来たらなと思います。

私は元々、消極的でしたが地域パトロールに参加して「人との交流が楽しい」と感じています。特にパトロールの最中に出会う住民の方々や共に活動するメンバーと防犯や最近の出来事をお話しすることで新しい情報を得ることが出来ています。消極的だった自分がいま思い浮かべるだけでも本当に多くの方々に関わりを持つことが出来ています。本当に充実した楽しい時間になっています。



地域の声

四日市市 あさけが丘

地パトの皆さんには暑い日も寒い日にも、地域の為にひたむきに活動していただき地元住民はとても感謝しております。地元住民は入居して60年くらいになります。人は高齢化し、考え方もマンネリ化しています。地パトの皆様の若い目で感じられたことを同行の地元住民に伝えてください。四日市大学の皆様の声が地域に反映され、安心して住める地域にしたいと思います。四日市大学の皆様が、忙しい中時間を作ってあさけ団地に来ていただける、その努力に対して改めてお礼申し上げます。

あさけが丘1丁目自治会長 藤井

四日市市 大矢知

四日市大学の地域パトロール部から、大矢知地区で活動したいとの申し出を受け、喜んですぐ一緒にパトロール活動に参加させていただきました。学生の皆さんは地域をパトロールする時、消火ホース格納箱の点検・消火器の有効期限チェック、沿道沿いのごみ回収等、私たちが普段行わないことにも取り組んでいて、いろんな気づきをもらいました。また、パトロールは拍子木を打ちながら徒歩で行うので、その音を聞いた町民の皆さんや子供たちから「頑張ってください」「ありがとう」とうれしい言葉をいただき、パワーや達成感が得られることも体験できました。今後は、当会会員からパトロール参加者を募り一緒に活動して、ひとりでも多くの会員に同じ経験をしてもらい、パトロール活動が活発になっていけばと思います。多忙な学生生活の中、見知らぬ町でボランティアを展開し、地域の安心安全にご協力いただき本当に感謝しています。

大矢知パトロール会 葛山



地パトの広報活動

地パトでは広報活動として以下のことを行っています。是非ご覧ください！！



地パトニュース

あさけが丘地区では月刊誌「地パトニュース」を発行しています。これは、地区の方に地パトを知っていただくことを目的としています。

Twitter

今年度から始めました。大学の取り組みや活動内容をツイートしていきます。是非ご覧ください。

「四日市大学 地域パトロール部（公認）」



ピリカ

世界108か国で利用されているごみ拾いアプリ
2021年 環境大臣賞を受賞

「四日市大学 地域パトロール部（公認）」

